

2007-08 年度地区会員増強委員長の アンケート調査から得られた結果報告

概要報告

地区の会員増強の活動と傾向を明らかにし、RIの会員増強活動について地区のご意見を伺うために、毎年、地区会員増強委員長にアンケート調査へのご協力をお願いしています。本アンケート調査は、世界中 447 名の地区会員増強委員長に送られました。191 件の回答が寄せられ、回答率は 43%という結果となりました。世界全体で、回答者のうち 40%が地区ガバナーを務めたことがあり、また 56%が地区ガバナー補佐を務めたことがあります。

地区会員増強委員会

81%は、地区に会員増強委員会があると報告しました。会員増強委員会の平均委員数は 12 人です。地区の 97%は、会員増強セミナーを実施しています(2006-07 年度比で 7%増)。地区会員増強委員長の 95%は、RIの新しい地区会員増強委員長向け定期刊行ニュースレターは、「非常に」または「多少」役立ったと回答しています。

RI 会員組織地域コーディネーター(RRIMC)と RI 会員組織ゾーン・コーディネーター(RIMZC)

地区会員増強委員長の 89%は、RI 会員組織コーディネーター・プログラムについて知っており、91%が地区を担当する RI 会員組織コーディネーターあるいはゾーン・コーディネーターが誰であるかを知っています。また、地区会員増強委員長の 80%は、RRIMC またはゾーン・コーディネーターから連絡を受けたと回答し、88%の会員増強委員長は、RRIMC やゾーン・コーディネーターが地区のために研修セミナーを行っていると報告しました(2006-07 年度比で 31%増)。

リソースと資料

会員増強委員長の 41%は、RI 会長が新会員に送付する新会員会報と歓迎書簡について知っています。会員増強委員長の 68%が、RIの「Membership Minute (会員増強詳細報告)」を Eメールで受信しています。

地区会員増強委員長の 89%は会員増強・拡大賞を、また、81%は会員増強推進計画の表彰について知っており(2006-07 年度比で 11%増)、86%はこれらのプログラムは価値があると感じると回答しました。

地区会員増強委員長の 90%は、地区ガバナーと同じように、ウェブサイト(www.rotary.org)の会員アクセスを通じて会員報告書を閲覧できたらよいと考えています。

傾向を把握する

地区会員増強委員長の 91%が、地区内のクラブが会員増強に関心を持っていると回答しています。勧誘は、クラブが直面する主な会員増強の問題とされています。

地区会員増強委員長が、クラブの成長に最も寄与したと考える 3つの要素は以下です。

1. 会員増加に対するクラブの強い熱意
2. クラブの指導力の充実
3. 楽しいクラブ例会
3. 勧誘活動の増大

2007-08 年度地区会員増強委員長の アンケート調査から得られた結果報告

地区会員増強委員長が、**会員が減少している原因**として3つを挙げています。

1. 会員の高齢化(2005-06年度の2位から上昇)
2. 若い会員に対してクラブの魅力が乏しいこと
3. クラブ指導力の弱さ

地区会員増強委員長は、**クラブの秀でている分野**として3つを挙げています。

1. 会員候補者を探し出し、クラブ例会や行事に招待する
2. クラブ委員会およびプロジェクトに新会員を参加させる
3. 地域社会のニーズを満たすような魅力的なクラブ・プロジェクトを計画する(2006-07年度の1位から下降)

地区会員増強委員長は、**クラブが最も改善すべきである分野**として3つを挙げています。

1. 地元のメディアを介して、行事やプロジェクトを広報する(2006-07年度の3位から上昇)
2. 会員候補者を探し出し、クラブ例会や行事に招待する
3. クラブの会員組織が、地域社会の多様性を反映させるよう、多種多様な人々を入会させる

会員候補者および移転援助プログラム

(調査のこの部分に取り上げられているプログラムには、すべての地域が参加したわけではありません。以下に掲載された調査結果は、本プログラムに参加した地域のみを対象にしたものです。)

地区会員増強委員長によると、**66%が移転するロータリアンについて連絡を受け、70%がロータリーに関心を持つロータリアン以外の人について連絡を受け、44%は、ロータリアンが推薦する会員候補者について連絡を受けたとしています。**連絡を受けたこれらの人々のうち、**87%が、RI本部から受け取った会員候補者の連絡先をクラブ会長へ転送しました。**これらの人々の意見では、この情報を**受け取ったクラブの79%が何らかの反応を示した**ということです。**92%が、これは有用なプログラムであり、継続すべきであると考えています。**

2007-08 年度地区会員増強委員長の アンケート調査から得られた結果報告

概要結果

参加者の情報

地区会員増強委員長に対する年末調査が行われ、RIに連絡先が伝えられている委員長宛に調査票が郵送されました(61カ国の447名の委員長)。**191件の回答**が寄せられ、回答率は**43%という結果**となりました。回答者の中で、

- **40%**は、**地区ガバナー**を務めたことがある。
- **56%**は、**地区ガバナー補佐**を務めたことがある。

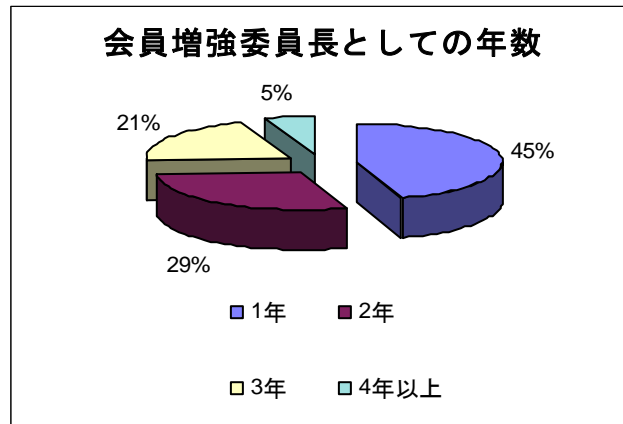
次の表は、**ロータリアンとしての年数**ごとに、地区会員増強委員長の分布を示したものです。

5年未満	2	1%
5年以上-10年未満	34	18%
11年以上-15年未満	32	17%
15年以上-20年未満	39	21%
20年以上	78	42%

2007-08 年度地区会員増強委員長の アンケート調査から得られた結果報告

第1部 - 地区会員増強委員会

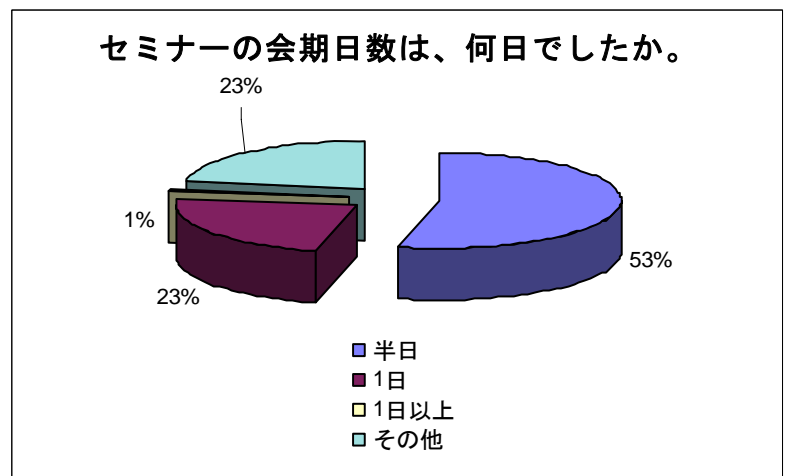
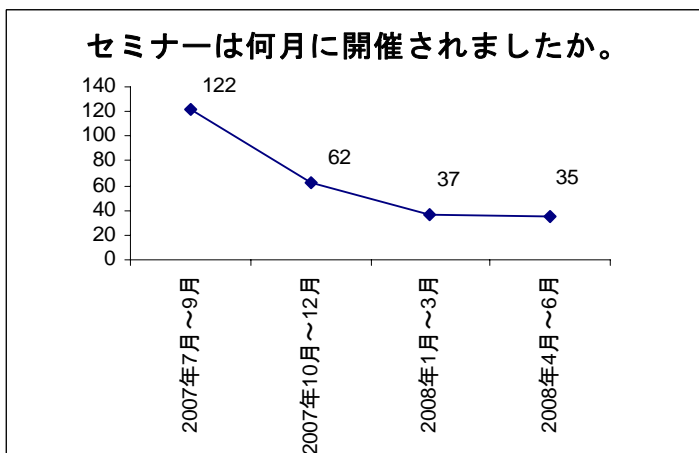
次の図表は、会員増強委員長が地区でのこの役職を務めている期間を表したものです。



地区会員増強委員長の81%は、地区に会員増強委員会があると報告しました。地区会員増強委員長によると、地区会員増強委員会は、一般的に元地区ガバナー2名、ガバナー補佐3名、元地区ガバナー補佐2名、他ロータリアン5名(元クラブ会長やガバナー・エレクトなど)などから成り、平均して12名で構成されています。

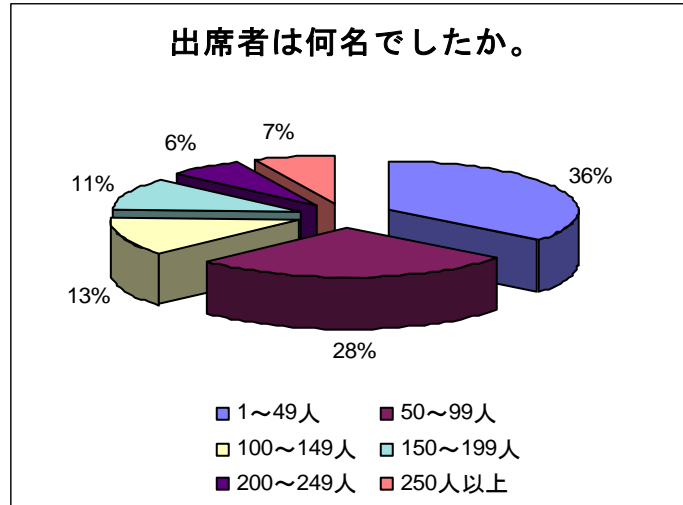
地区会員増強委員長の97%は、地区で会員増強セミナーを行っていると報告しています。地区が開催するセミナーの平均回数は2回です。地区がどのように会員増強セミナーを実施しているかを調べるために、以下の質問について尋ねました。

ロータリー章典(第23.050節)によると、毎年、半日から丸1日の地区会員増強セミナーを、できれば地区協議会終了後に開催するものとされています。ほとんどのセミナーは第1四半期に開かれています、大半の会員増強セミナーは実際に半日から丸1日で行われていることがわかります。



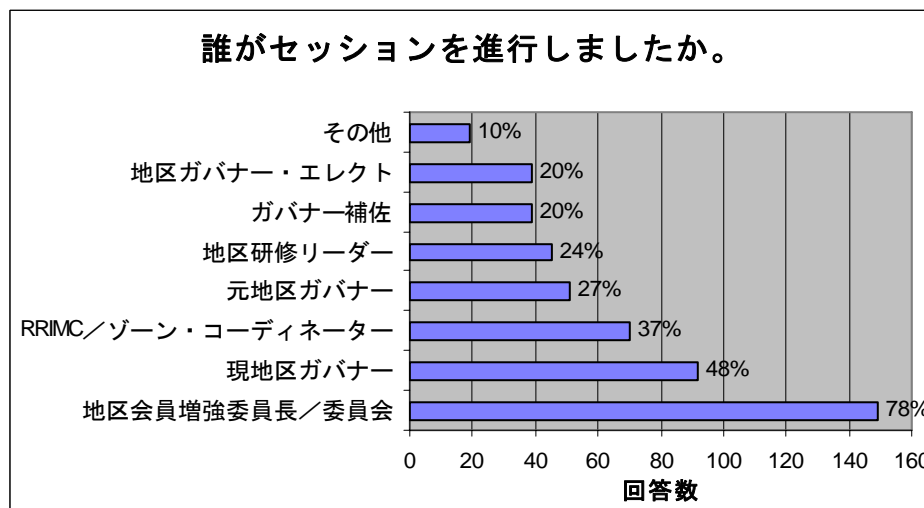
セミナーの平均参加者数は89人です。参加者数の統計は次の通りです。

2007-08 年度地区会員増強委員長の アンケート調査から得られた結果報告



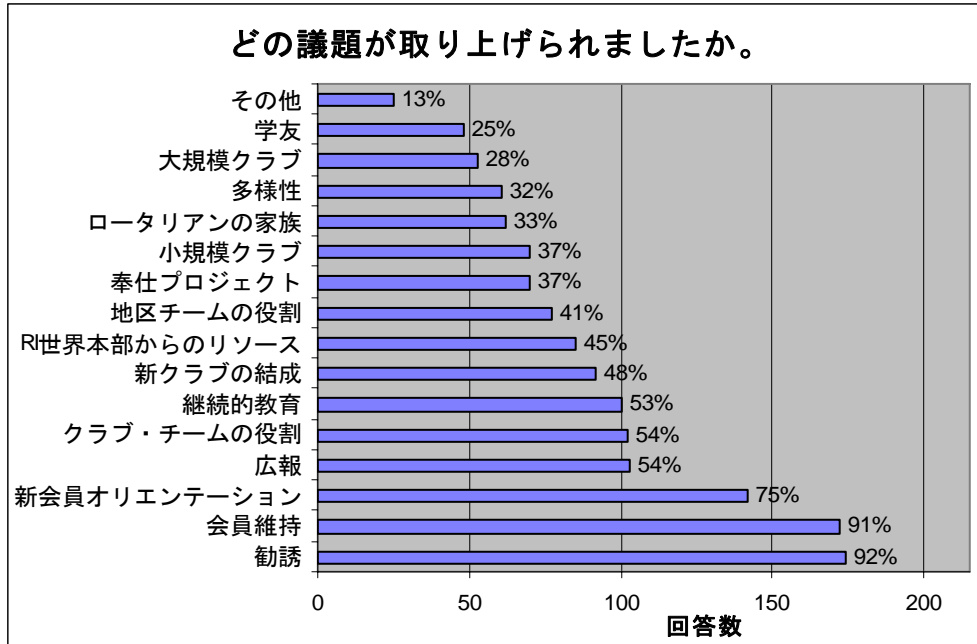
ロータリー章典(第 23.050.節)によると、地区会員増強委員会には、ガバナーおよび地区研修リーダーと相談してセミナーを計画、実施する責務があります。セミナーの指導者チームは、有資格の元地区ガバナーや会員増強活動において積極的に活躍しているロータリアンから構成されるものとされています。

RRIMC およびゾーン・コーディネーターに参加してもらうことも考慮すべきとされています。セミナーで誰がセッションを行ったかについて、地区会員増強委員長の回答は次の通りでした。



ロータリー章典(第 23.050.節)により、地区会員増強セミナーの構成要素は、会員増強の概観、会員維持、会員の勧誘、新クラブの結成、役割と責務、リソースとされています。これらの主題のうち、会員増強セミナーで取り上げたものはどれかを、地区会員増強委員長に尋ねました。その回答が以下の図表にまとめられています。

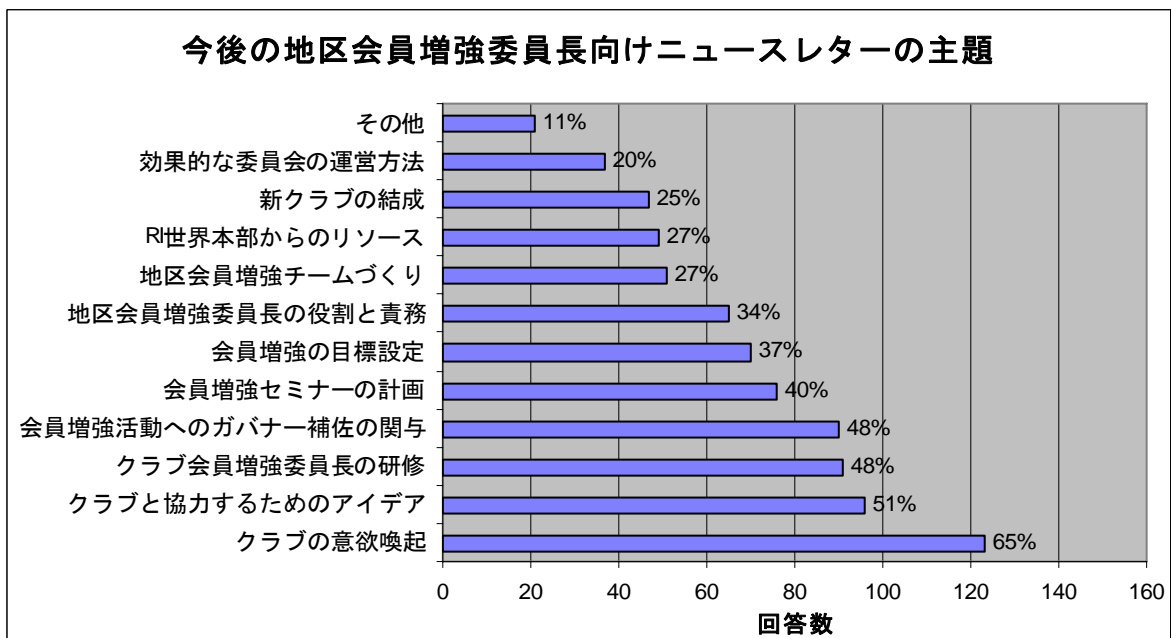
2007-08 年度地区会員増強委員長の アンケート調査から得られた結果報告



会員増強部では最近、地区会員増強委員長向けのニュースレターの送信を試験的に開始しました。地区会員増強委員長の75%は、このニュースレターを受け取ったと述べています。回答者の中で、

- 37%は、非常に役立ったと感じた。
- 58%は、多少役立ったと感じた。
- 5%は、役に立たなかったと感じた。

今後の地区会員増強委員長向けのニュースレターに掲載する主題として以下のいずれを希望するかと尋ねたところ、地区会員増強委員長は以下のように回答しました。



2007-08 年度地区会員増強委員長の アンケート調査から得られた結果報告

第 2 部 - 国際ロータリー会員組織地域コーディネーターおよびゾーン・コーディネーター

ロータリー章典(第 26.060.節)により、地区に直接関連する国際ロータリー会員組織地域コーディネーター(RRIMC)の責務として、次の 3 点が挙げられています。

- 通常の連絡方法を通して、会員増強の情報提供者となる。
- 招請のあった場合には、会員増強目標を達成できるよう地区指導者を積極的に支援するために、会員増強に関する情報提供の研修セッションを実施する。
- 地区会員増強セミナーを開催するよう地区ガバナーに奨励し、情報提供者としての役割を果たし、できれば、セミナーの研修リーダーを務めるべきである。

RRIMC とゾーン・コーディネーターとの交流について、地区会員増強委員長に尋ねました。地区会員増強委員長の回答によると、

- **地区会員増強委員長の 89% が RRIMC プログラムのことを知っていた。**
- **91% が地区を担当する RRIMC またはゾーン・コーディネーターが誰かを知っていた。**
- **80% が RRIMC / ゾーン・コーディネーターから連絡を受けたことがあった。**
- **RRIMC / ゾーン・コーディネーターは、88% の会員増強委員長のために研修会を行った。**

2007-08 年度地区会員増強委員長の アンケート調査から得られた結果報告

第3部 - 会員増強のリソース

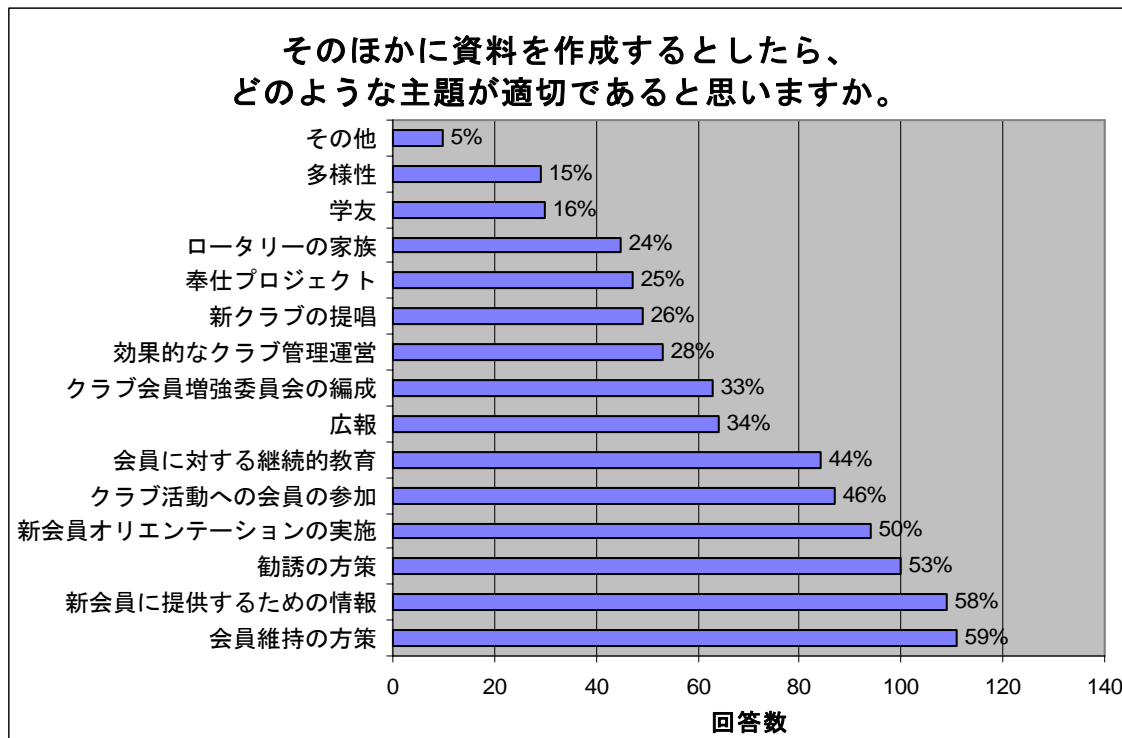
新会員の教育と会員の維持状況を強化するために、2004-05 年度より、会員増強やリーダーシップ教育および研修のための長期計画実行チームが、RI 会長から新会員全員に送付される新会員会報の作成にあたってきました。**会員増強委員長の 41%は、RI 会長が新会員に送付する新会員会報と歓迎書簡について知っています。**

2004 年 7 月、会員増強のアイデアや方策をクラブや地区指導者に広めるため、会員増強部は Eメールで受信できる「会員増強詳細報告」ニュースレターを開始しました。**会員増強委員長の 68%が、RI の「Membership Minute (会員増強詳細報告)」を Eメールで受信しています。**

会員増強・拡大賞は、全般的な増加、勧誘、会員維持、新クラブの提唱の分野での業績に基づいて、毎年、クラブに授与されます。会員増強推進計画の表彰は、地域で会員増強を推進する独創的な方法を考案し、実施したクラブに贈られます。地区会員増強委員長の回答によると、

- 89%は、会員増強・拡大賞について知っている。
- 81%は、会員増強推進計画の表彰について知っている。
- 86%は、表彰プログラムが価値あるものであると考えている。

その他の資料を作成するとしたら、どの主題を選ぶかを尋ねたところ、地区会員増強委員長から得られた回答は以下の通りでした。

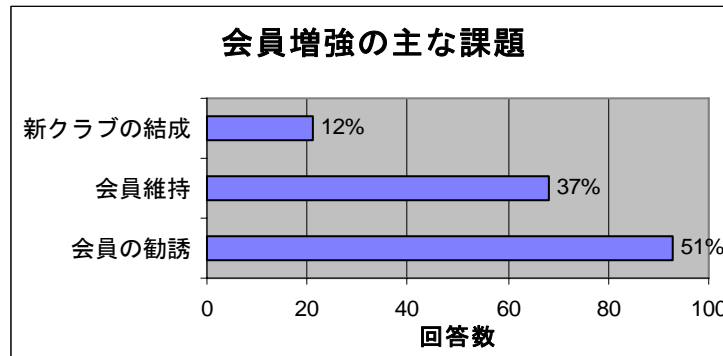


地区会員増強委員長の 90%は、地区ガバナーと同様に、ウェブサイト(www.rotary.org)の会員アクセスを通じて会員報告書を閲覧できたらよいと考えています。

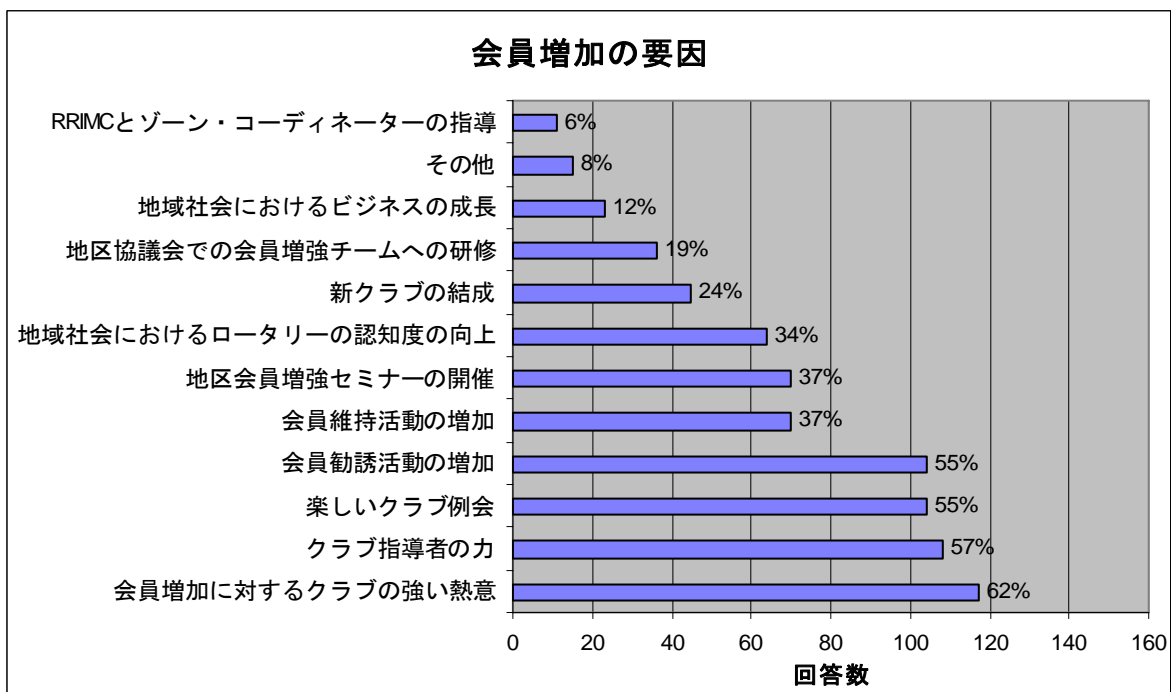
2007-08 年度地区会員増強委員長の アンケート調査から得られた結果報告

第4部 - 傾向を把握する

地区内のクラブが会員増強に懸念を抱いているかどうかとの問いに対し、**91%**の地区会員増強委員長が「はい」と答えました。地区内でクラブが直面する主な課題を選ぶよう会員増強委員長に求めました。

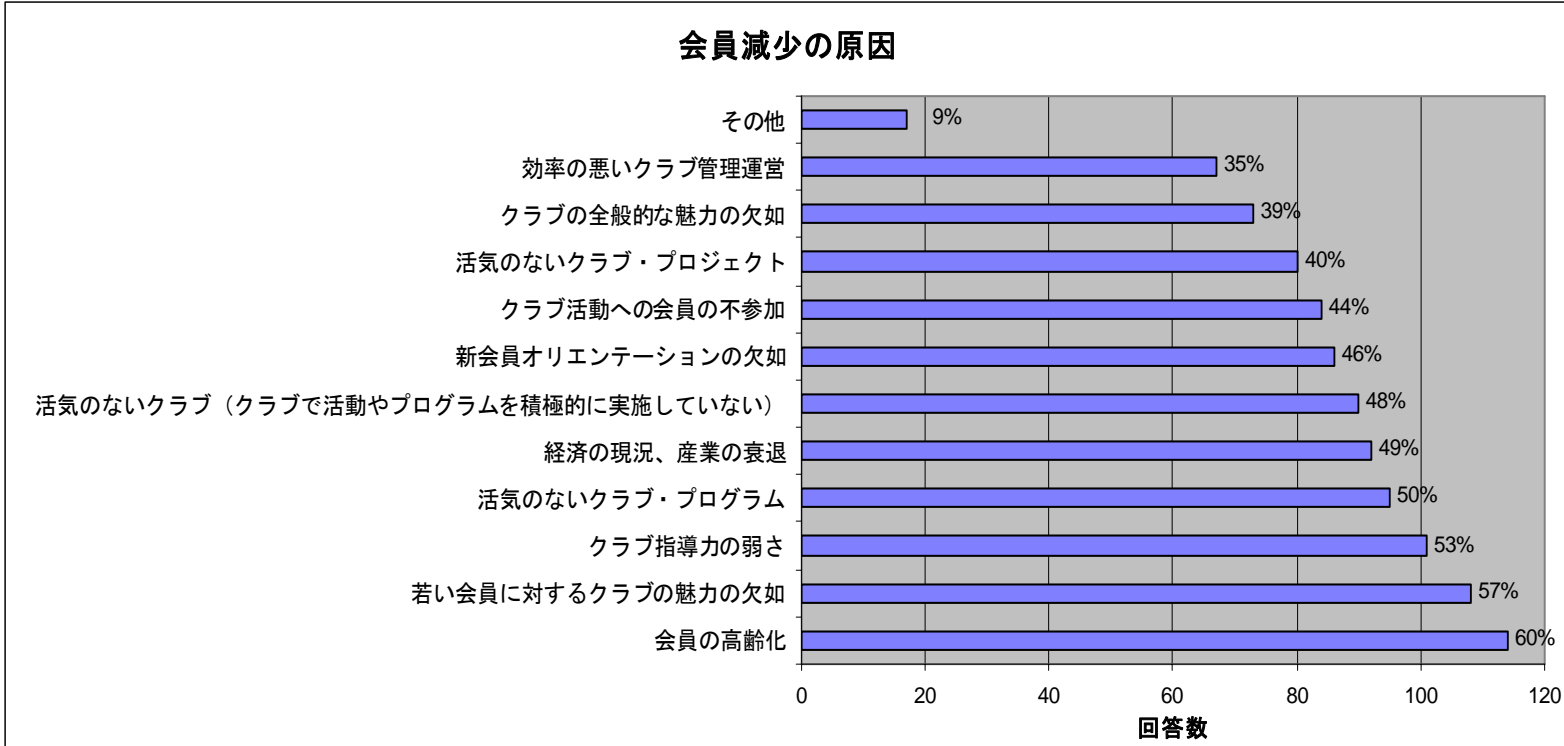


さらに、会員**増加**に寄与した要因を尋ねたところ、下記の図表のような結果が出ました。

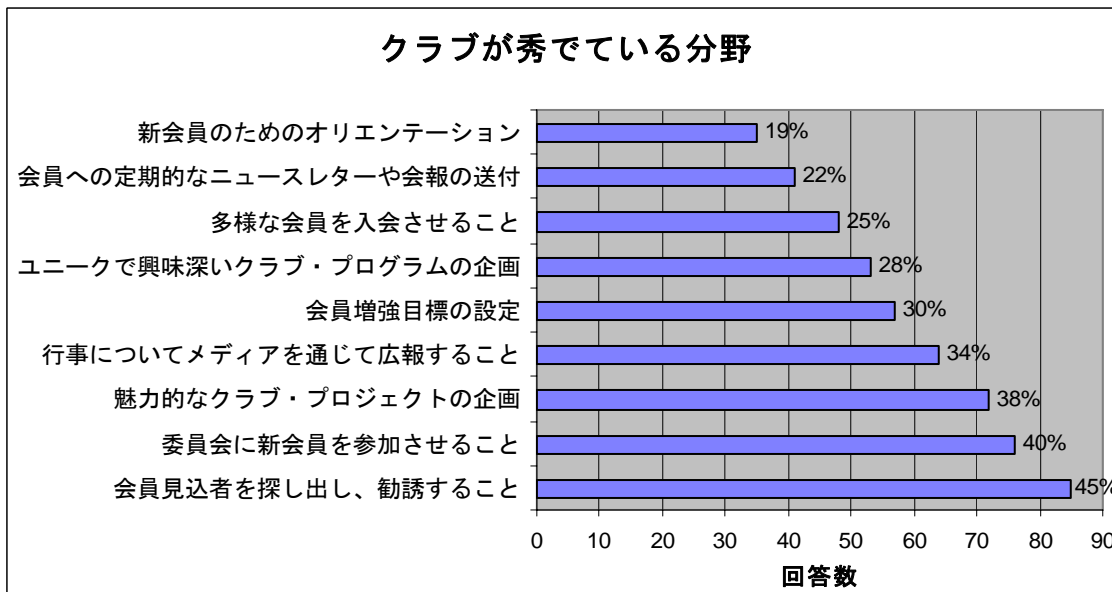


下図は、会員増強委員長により指摘された会員**減少**の原因を順位別に表したものです。

2007-08 年度地区会員増強委員長の アンケート調査から得られた結果報告

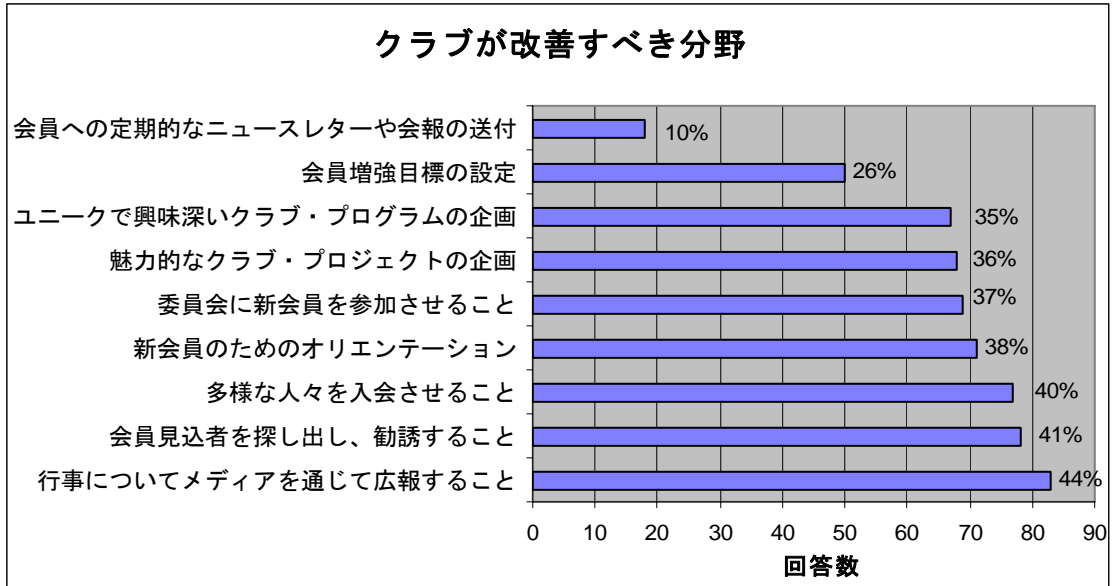


クラブが順調に運営されていることをさらに良く理解するために、地区会員増強委員長に、地区内のクラブが**秀でている**と思われる分野を、以下から3つ選択していただきました。以下はクラブの**長所**を順位別に表した図表です。



また、同じ項目から、地区内のクラブに**改善が必要**であると思われる分野を3つ選択するよう会員増強委員長に求めました。以下はクラブの**短所**を順位別に表した図表です。

2007-08 年度地区会員増強委員長の アンケート調査から得られた結果報告



2007-08 年度地区会員増強委員長の アンケート調査から得られた結果報告

第5部 - 会員候補者および移転援助プログラム

2001 年以来、RI は、以下の 3 つの新会員勧誘のための用紙をウェブサイトに掲載してきました。

- 「Rotarian Relocation form (移転報告書式)」(英語のみ)を利用して、ロータリアンは移転先のクラブと連絡を取ることができます。
- 「Prospective Member form (会員候補者報告書式)」(英語のみ)は、ロータリーに関心を持つロータリアン以外の人々が利用できる書式です。
- ロータリアンは、「Membership referral form (会員紹介書式)」(英語のみ)を使って資質を備えた会員候補者を推薦することができます。

RI がこの書式のいずれかを受理し、審査した後、該当する地区のガバナーと会員増強委員長に E メールで送付します。地区ガバナーが地元クラブにこの用紙を転送し、その後入会を勧めるかどうかは地元クラブの裁量に委ねられます。この手順がどれだけ理解されているかを調べるために、地区のプログラム参加状況に関する一連の質問を、会員増強委員長に尋ねました(このプログラムにロータリアンが参加していない日本、韓国、ドイツ、オーストリア、スイスは、この部分の調査から除外されています)。

以下について、会員増強委員長が E メールを受信したかどうかを尋ねたところ、

ロータリアンの移転について:66%*が連絡を受けた

ロータリーに関心を持つロータリアン以外の人々について:70%*が連絡を受けた

会員候補者としてロータリアンより推薦された人について:44%*が連絡をうけた

という連絡を受けたこれらの会員増強委員長のうち、**87%が**、RI 本部から受け取った会員候補者の連絡先をクラブ会長へ**転送しました**。これらの会員増強委員長の意見では、**この情報を受け取ったクラブの 79%が**何らかの反応を示したということです。また、**92%は**、これらの書式は**価値があり、継続すべきだ**と感じています。

*地区ガバナーに送られた照会が、常に地区会員増強委員長にも送られているわけではないため、これらの統計は必ずしも照会のあった地区の数を反映するものではありません。